

HAKKO 887B

HEATING MACHINE

熱風炉

取扱説明書



このたびはハッコー 887Bをお買い求めいただき
まことにありがとうございます。

お使いになる前に必ず本書をお読みください。
また、お読みになった後も大切に保管しておいてください。



目次

1. セット内容	1
2. 仕様	1
3. 安全及び取扱い上のご注意	2
4. 各部名称	3
5. 使用方法	4
6. 温度プロファイル	5
7. メンテナンス	6
8. 交換部品	7

1. セット内容

まず最初にセットの内容をご確認ください。

本体	1
取扱説明書	1
アース線	1

2. 仕様

品番	887B
品名	ハッコー 887B
電源	AC100V 50/60Hz
消費電力	1240W
ヒーター容量	1200W
炉内温度	常温～150℃
コンベア速度	0～41mm/s (50Hz) 0～50mm/s (60Hz)
コンベアベルト	導電性メッシュベルト (表面抵抗率 $3.0 \times 10^6 \Omega$ 以下)
炉内寸法	305(W) × 50(H) × 700(L)mm
外形寸法	485(W) × 430(H) × 1,000(L)mm
重量	28kg

※ 仕様および外観は改良のため予告なく変更することがありますが、あらかじめご了承ください。

中国 RoHS: 産品中有毒有害物質或元素的名稱及含量

部件名稱	有毒有害物質或元素					
	鉛 (Pb)	汞 (Hg)	鎘 (Cd)	六價鉻 (Cr(VI))	多溴聯苯 (PBB)	多溴二苯醚 (PBDE)
電氣元件	×	○	○	○	○	○
馬達	×	○	○	○	○	○
齒輪頭	×	○	○	○	○	○
西洛克風扇	×	○	○	○	○	○
調溫器	×	○	○	○	○	○
散熱板	×	○	○	○	○	○
滾花螺帽	×	○	○	○	○	○
○：表示該有毒有害物質在該部件所有均質材料中的含量均在 SJ/T 11363-2006 標準規定的限量要求以下。						
×：表示該有毒有害物質至少在該部件的某一均質材料中的含量超出 SJ/T 11363-2006 標準規定的限量要求。						

3. 安全及び取扱い上のご注意

警 告

この説明書では、注意事項を下記のように「警告」「注意」の2つに区分して表示しています。内容をよく理解されてから本文をお読みください。

 **警 告**：誤った取扱いをすると、人が死亡または重傷を負う可能性が想定される内容を示しています。

 **注 意**：誤った取扱いをすると、人が傷害を負う可能性が想定される内容および物的損害のみの発生が想定される内容を示しています。

●安全のため以下の注意事項を必ず守ってください。

注 意

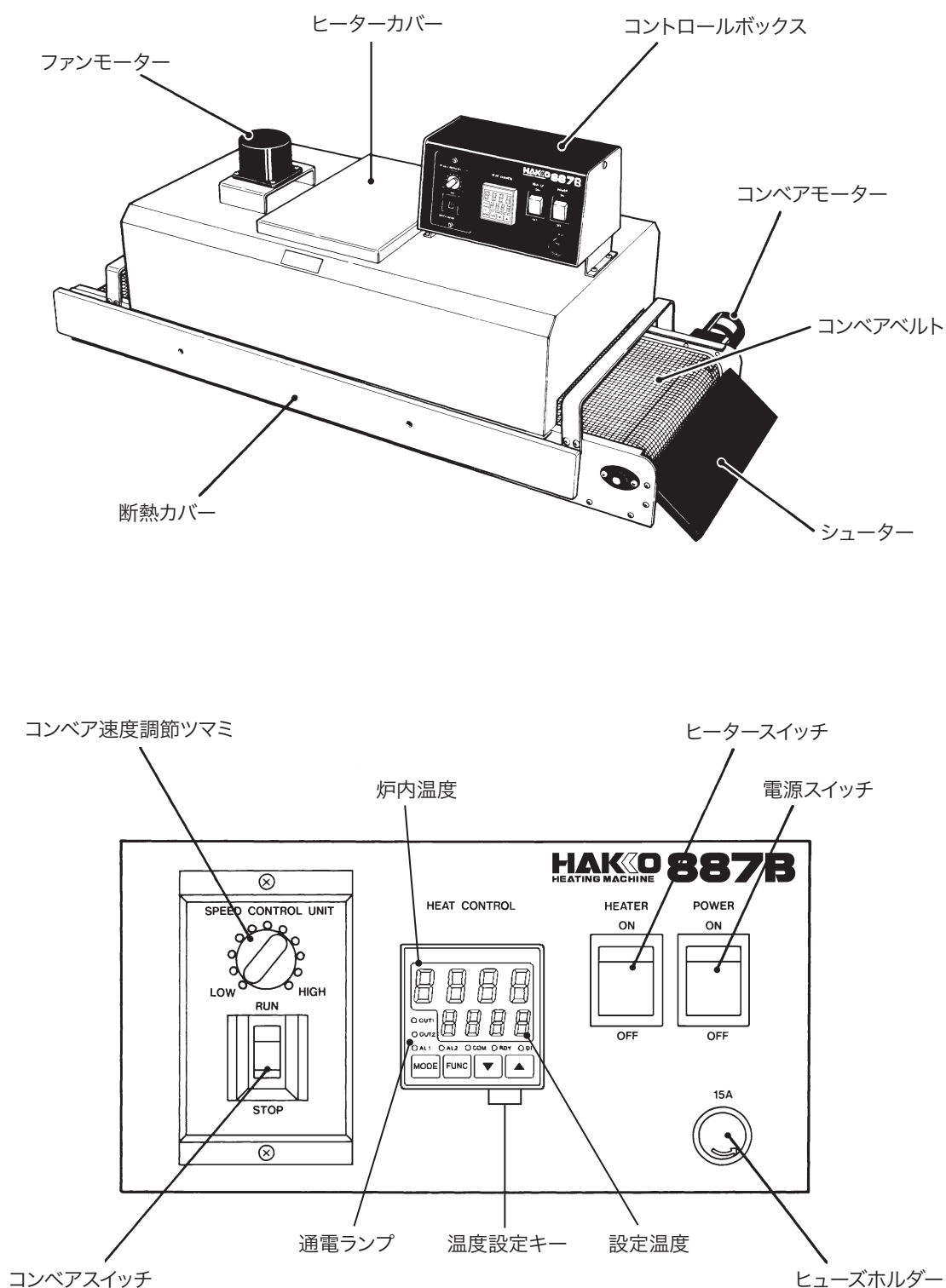
電源を入れると、炉内及び本体周辺は高温に達します。
取扱いを誤ると、やけど・火災の恐れがありますので、以下の注意事項を必ず守ってください。

- 引火性のあるガスや材料の付近では使用しない。
- 電源プラグは、100V-15A以上のコンセントに直接差し込んでください。延長コードなどは決して使用しない。
- コントロールボックス背面のアース端子に付属のアース線を取付け、アースをとって作業する。
- 落下など強い衝撃を与えない。
- 部品交換時や収納時は必ず電源を切り、十分に冷えたことを確認する。
- 作業後は必ず5分以上の冷風運転を行う。
- 定期的(6ヶ月～1年毎)にシロッコファン内部の掃除を行う。作業環境によっては炉本体内部のシロッコファンにホコリ等が付着し、性能が損なわれる場合があります。

●事故や故障につながりますので、以下の注意事項を必ず守ってください。

- 引火性のあるエアゾール缶や材料を炉内に投入しない。
- 炉内は高温なため、加熱対象以外の物や手などは絶対に入れない。
- 本品を改造しない。
- 交換部品には、純正部品を使用する。
- 水につけたりぬれた手で使用しない。
- 製品表面及びコンベアベルトなどは高温となり、取扱いに十分注意する。
- プラグの抜き差しはプラグを持って行う。
- コンベアベルト下部の製品設置面は高温にさらされます。設置場所にはこの点を配慮する。
- その他危険と思われる行為は行わない。

4. 各部名称



※炉内温度は内部センサーの感知温度を表示しています。

5. 使用方法

⚠注意

安全のため必ず接地してご使用ください。

1. コントロールボックス背面のアース端子に、付属のアース線を取付けてください。
2. 電源プラグをコンセント(100V-15A以上)に差し込んでください。
 - 延長コード等のご使用にならないでください。
3. 電源スイッチを入れてください。
4. コンベアスイッチを入れてください。
 - コンベア速度調節ツマミを動かして、コンベアスピードがコントロールできることを確認してください。
5. ヒータースイッチを入れてください。
6. 温度とコンベアスピードを設定してください。
(詳しくは次ページの温度プロファイルをご参照ください。)
7. ヒートコントローラー温度設定
温度設定キーにて設定してください。
炉内が設定温度に到達すると、ヒーター通電ランプが点滅を始めますので、作業を開始してください。

⚠注意

MODEキー、FUNCキーは絶対に使用しないでください。

8. 作業終了後は下記の要領で冷風運転を実施してください。

冷風運転

1. ヒータースイッチだけを切り、そのまま5分以上放置してください。
2. コンベアスイッチ、電源スイッチの順で切ってください。
3. 炉内に加熱対象物やゴミ等の異物が残っていないか確認してください。

6. 温度プロファイル

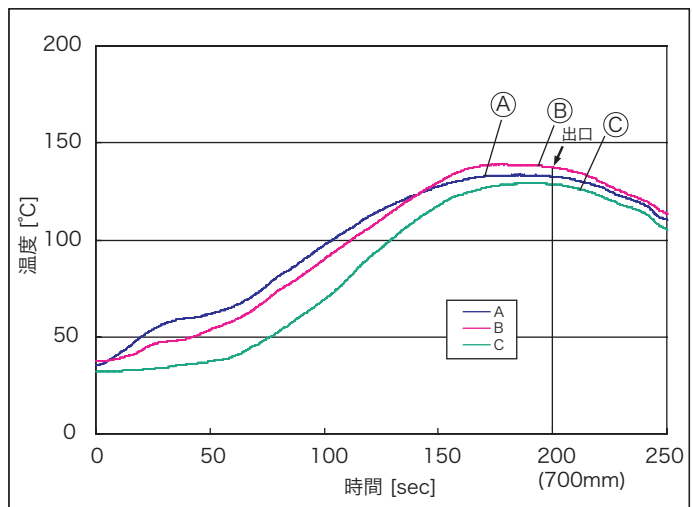
温度及びコンベア速度の設定は、下の温度プロファイルを目安に行ってください。
できればテスト運転を実施し、最も適切な設定を決定されることをおすすめします。

温度プロファイル①

ガラスエポキシ基板（120mm × 260mm × 1.6mm）の三ヶ所でパターンにセンサーをはんだ付けし、図に示す位置の基板の温度を測定。

設定温度：150℃

コンベアスピード：3.5mm/s

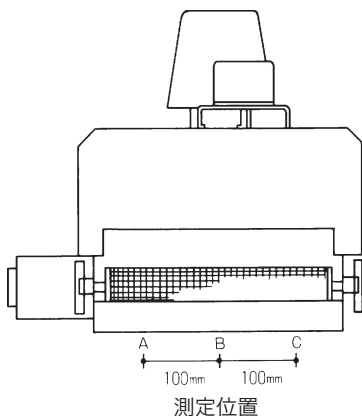
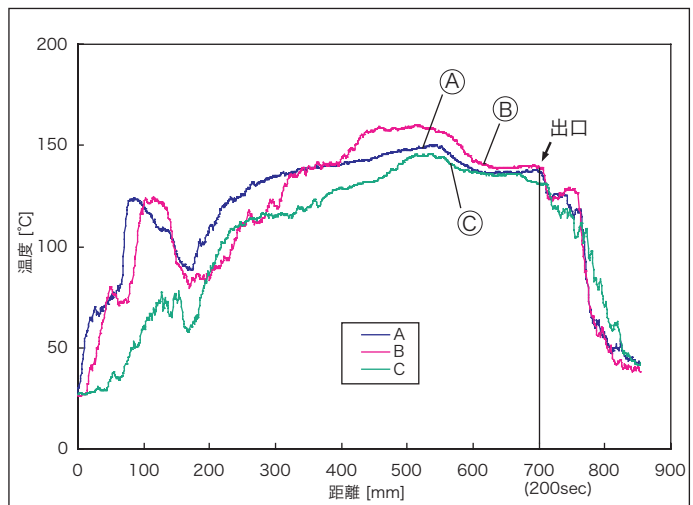


温度プロファイル②

センサーを取り付けたガラスエポキシ基板（120mm × 260mm × 1.6mm）を炉内に投入し、図に示す位置の基板上10mmの風の温度を測定。

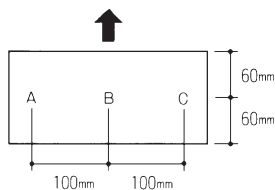
設定温度：150℃

コンベアスピード：3.5mm/s



図のA, B, Cの3点にセンサーを取り付け、矢印の方向に炉内に投入し、温度を測定。

ガラスエポキシ基板

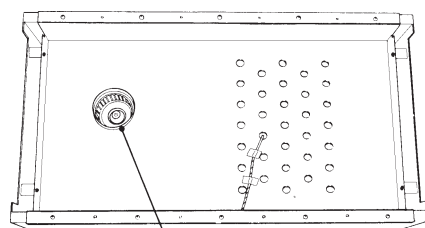


7. メンテナンス

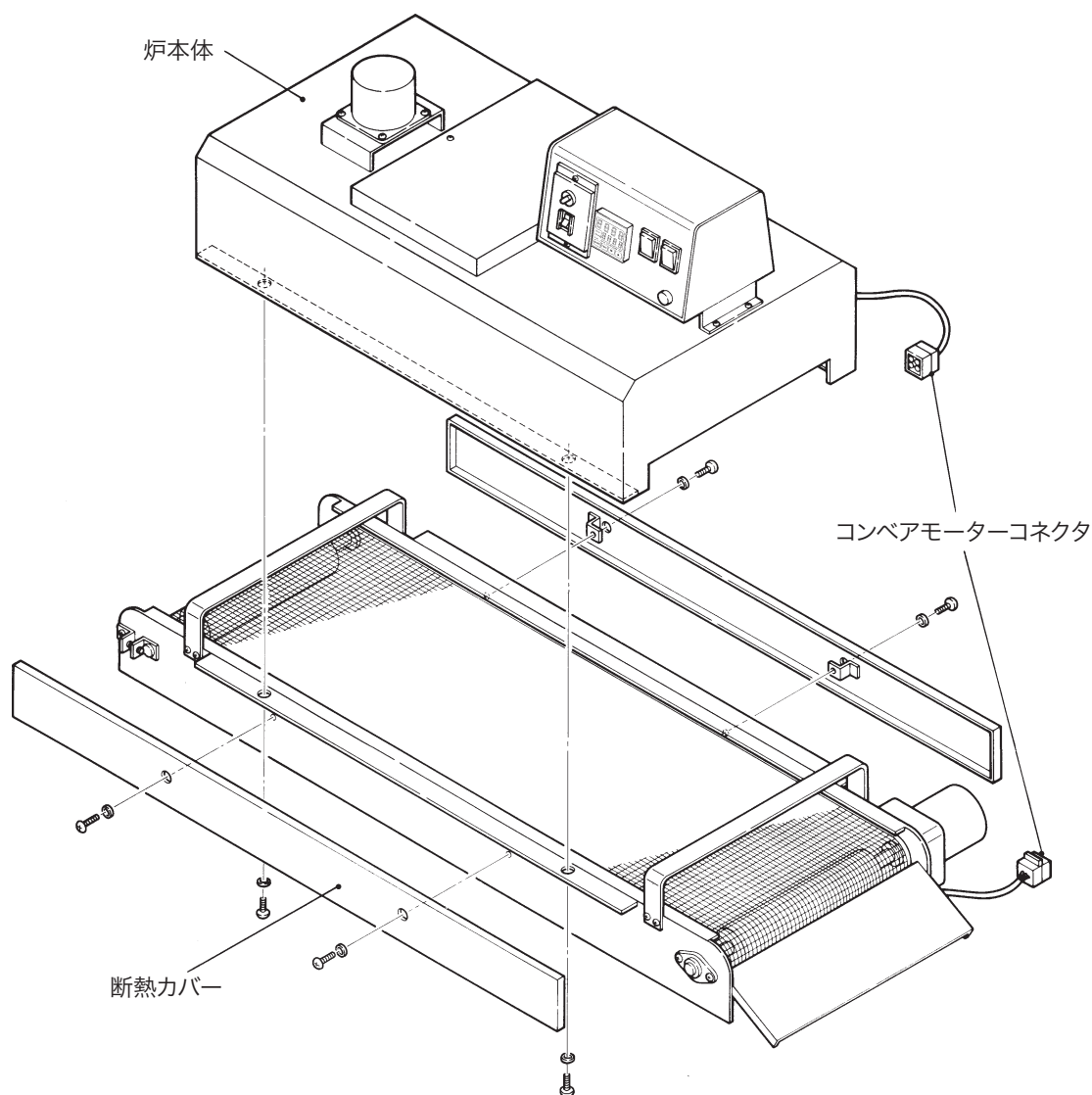
1. コンベアモーターコネクタを外します。
2. 断熱カバーを外します。(両側とも)
3. 炉本体をコンベアに取り付けているネジ (×4) を外します。
4. 炉本体を静かに持ち上げて、コンベアから外します。
5. 炉本体を裏返して、吸入口から見えるシロッコファンを掃除します。
6. 掃除が終わりましたら、逆の手順で組み立ててください。

シロッコファン内部の掃除

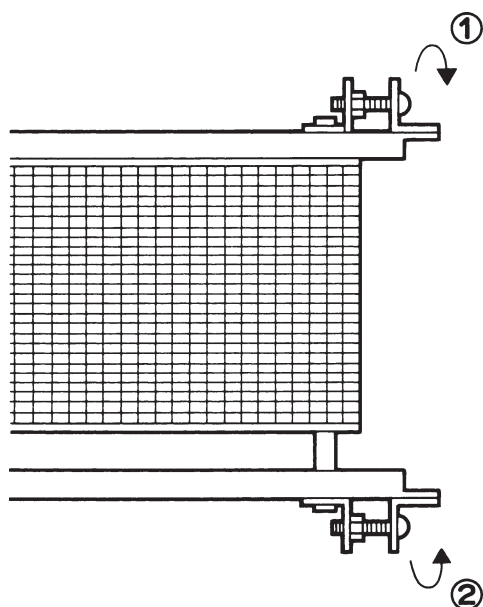
定期的 (6ヶ月～1年毎) にシロッコファン内部の掃除を行ってください。作業環境によっては炉本体内部のシロッコファンにホコリ等が付着し、性能が損なわれる場合があります。



シロッコファン



7. メンテナンス



※ コンベアベルトの張りが強すぎたり、弱すぎたりすると、
コンベアベルトが正常に回転しないことがありますので
ご注意ください。

コンベアベルトの調整

コンベアベルトが片側に寄った場合は下記の要領
で直してください。

左図のように片側に寄った場合、コンベアを動か
しながら、

1. コンベアベルトが寄っている側のネジを締め付
ける。
2. 反対側のネジを締める。

以上の作業をコンベアベルトの動きを見ながら
行ってください。

8. 交換部品

品番	部品名
887-H	ヒーター
887-108	コンベアベルト



白光株式会社

<https://www.hakko.com>

〒556-0024 大阪市浪速区塩草2丁目4番5号

TEL: (06) 6561-1574 (代) FAX: (06) 6568-08